

学位申請の手続き等（甲）

甲号申請者（課程博士）：大学院生

*受付開始：6月1日から（在学延長者は随時受付）

申請書類	部数	注意事項
学位申請書 様式第1号（甲）	1部	<u>申請日（右上の日付）は記入しないこと</u> 。事務的な確認後に記入となる。
学位論文（別刷）	5部	①権威ある内外の学術誌に公表されたもの。②原則、単著論文とするが共著論文でも可。ただし、筆頭著者であること。③掲載受理証明書があれば、原稿でも可。④論文審査合格後、国会図書館、本学図書館及び大学院保管用として別途別刷りを3部（計8部）提出すること。
論文要旨 様式第2号	5部	①日本語、横書きで作成すること。②指導教授と十分打ち合わせること。③研究の目的、方法、結果、考察、結論の順に記入のこと。④日本語で1500字程度にまとめて記入すること。⑤題名が欧文の場合（）書で和訳を付すこと。
論文目録 様式第3号	5部	①欧文の場合（）書で和訳を付すこと。②共著の場合、著者名は全員記載すること。共著者名等のスペル誤りが多いので注意すること。③参考論文は 必ず1編以上記載 すること。
参考論文（別刷）	各5部	①学位論文の内容を補足するため、自己の研究成果を表明できるもの。②参考論文は 1編以上で、論文目録に記載したものの別刷は全て提出すること 。③別刷がなければ、コピー可。④筆頭著者でなくてもよい。
履歴書 様式第4号	1通	大学入学から記載。本学の産業医学修練医（臨床研修医）、産業医学修練医（専門修練医）の名称には注意すること。出向・派遣歴も記載すること。
単位修得証明書又は単位修得見込証明書	1通	教務第1課教務第2係に交付依頼すること。
承諾書（共著論文の場合） 様式第5号	各1通	共著者の分担部分について簡潔に記載してもらうこと。共著者の住所は勤務先住所ではなく、 現住所を記載 してもらうこと。
報告書（共著論文の場合） 様式第6号	1通	申請者が学位論文につき、自己の担当部分について、記入すること。学位論文作成の中心的役割を果たしたことを詳細に記入のこと。
掲載受理証明書（未公表論文の場合）	1通	学位論文が未公表の場合のみ必要。（コピー可）